

中学校国語B (主として「活用」に関する問題)

平成29年度
全国学力・学習状況調査

問題の趣旨

国語に関する学習内容のうち、身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力について調べる問題です。必要な情報を読み取ること、目的に応じて効果的に話すこと、根拠を明確にして自分の考えを書くことなどが出題されています。

全体の正答率

* 平均正答率とは、ひとりひとりの児童生徒の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。

平均正答率は全国と比較して
0.5ポイント上回っています

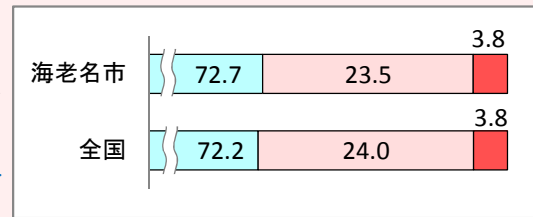
《平均正答率(%)》

	海老名市	神奈川県	全国	全国との比較
国語B	72.7	72.0	72.2	+0.5

誤答の様子を…

《誤答の内訳(%)》

■ 正答 ■ 誤答(書いたが不正解だった)
■ 無解答(何も書かなかった)

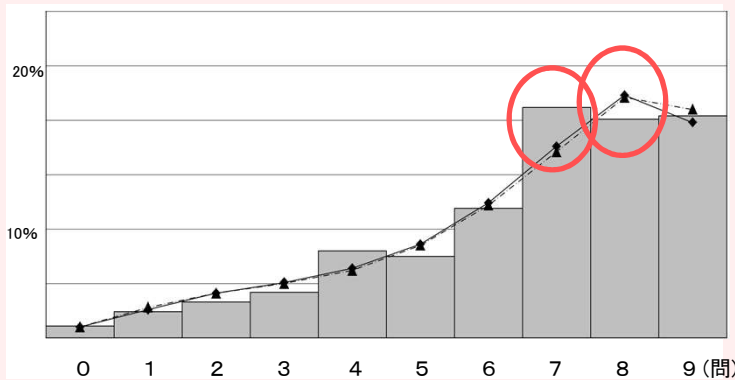


無解答率(何も書かなかった)は3.8%でした。

分布の様子は…

《正答数による分布》

■ 海老名市 ▲ 神奈川県 ◆ 全国



全国と比較すると
正答数が7問の生徒が特に多く
8問の生徒が少ない
ことがわかります

* 正答率50%以下(0~4問)の生徒の割合は19.0%でした。(全国は19.1%)

* 正答率80%以上(8~9問)の生徒の割合は40.4%でした。(全国は42.1%)

領域別の正答率

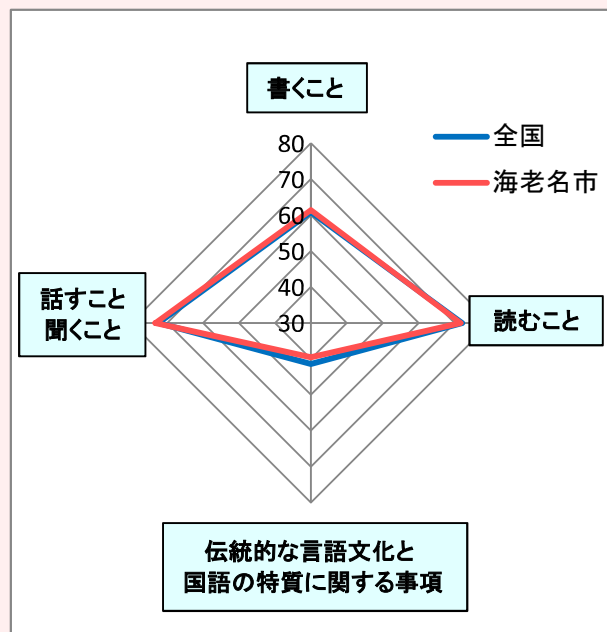
「話すこと・聞くこと」「書くこと」
が全国をやや上回っています

《平均正答率(%)》

	海老名市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	73.3	72.4	+0.9
書くこと	61.4	60.8	+0.6
読むこと	71.7	72.1	-0.4
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	39.6	41.4	-1.8

* 「話すこと・聞くこと」については、約1ポイント上回っていました。

* 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、全国的に正答率が低い状況ですがさらに1.8ポイント下回っていました。



内容について

* ()内は、平均正答率の全国との比較

全国を上回った設問	○ 文学作品を紹介する下書きを読んで、文の構成として適切なものを選ぶ。(+2.8)
	○ 2つの資料を読んで、太宰治と他の作家との関係を正しく書かれているものを選ぶ。(+1.3)
	○ スピーチ後にもらった友人の助言が何を伝えようとしているのか選ぶ。(+1.2)

全国を下回った設問	○ 本の一部を読んで、比喩を用いた表現に着目しながら、条件にあわせて「心に残った一文」と「感想」を書く。(-1.8)
	○ 本の一部を読んで、文章中の示された部分が誰の言葉かを書く。(-1.2)

国語Bで平均正答率が全国を下回った設問の例

本の一部を読んで、条件にあわせて文章を書く設問 (全国との比較-1.8)

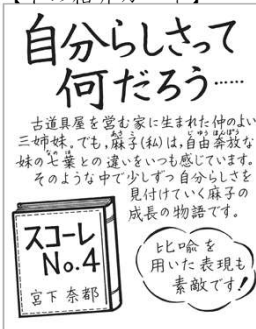
※ 図書委員の書いた「本の紹介カード」と「本の一部」を読んで

青山さんは【本の紹介カード】になる「比喩を用いた表現に着目して【本の一部】を読み、感じたことや考えたことなどを、あとの【読書の記録】に書いています。あなたなら【読書の記録】の〈心に残った一文〉と〈感想〉にどのようなことを書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 〈心に残った一文〉は、【本の一部】から、比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書くこと。

条件2 〈感想〉は、条件1で取り上げた表現について、「誰(何)」の、「どのような」様子なのかを明確にした上で、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。 正答は省略

【本の紹介カード】

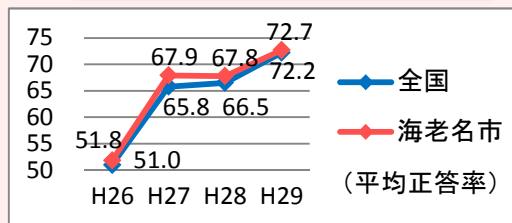


☆ 国語Bのすべての設問は、国立教育政策研究所のホームページで見ることができます。

考察

- ◆ 全国と比べて、正答数が7問の生徒が特に多く、8問の生徒が少ないことから、基礎的な知識を活用する力はおおむね身につけているが、さらに活用力を高める必要がある。
- ◆ 「話すこと・聞くこと」の領域については、全国と比べて平均正答率が高く、目的に応じて資料を活用して問題解決する力について指導の成果が見られる。
- ◆ 記述式の設問では、これまでと同様に、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題が見られる。

これまでとの比較



- ◆ 4年間とも全国を上回っているが、平成28・29年度はその差が徐々に小さくなっている。
- ◆ 平成26年度から3年間、全領域において全国を上回っていたが、平成29年度は2領域において下回っている。

指導の改善にむけて

- ◆ 「読む力を高める」ために
 - 学校図書館を利用して、文学作品に親しんだり新聞や雑誌を活用したりするように指導する。
 - 文章を読んで必要な情報を読み取ることと、根拠を明確にして自分の考えを書くことを複合的に指導する。